

なつをたのしもう



『ようかいのもり まっくらまつり』

長谷川 あかり さく
大日本図書 2023年

今日は年に一度のまっくらまつり。ようかいたちのお医者さん・ためき先生が出かけていくと、おかしい屋台がずら〜り！ のっぺらぼうや、ろくろくびなど、先生にお世話になったようかいたちが声をかけてきて…。



『夏がきた』

羽尻 利門 作
あすなろ書房 2017年

風もお日さまも、きのうと違う。待ちに待ったぼくらの季節がやってきた！ 浜はもうすぐ海開き。海の家準備も忙しくて…。里山と海に恵まれた四国在住のイラストレーター・羽尻利門が、日本の夏の風物を生き生きと描く。



『夜空をみあげよう』

松村 由利子 文ジョン・シェリー 絵
福音館書店 2016年

毎晩夜空を見上げるはるかとしゅん。夏の大三角、地球照、空を横切るISS…。都会の夜空にも、宇宙の神秘を感じられるシーンはたっぷりあります。そして、はるかたちはペルセウス座流星群を見に山へ！ 夜空観察入門絵本。



『なつやすみ』

麻生 知子 作 福音館書店 2023年

こうたくんの家に、いとこの家族が遊びにきました。みんなでプールで遊んだり、そうめんやスイカを食べたり、神社のお祭りに行ったり…。夏の一日をユニークな構図で描いた絵本。



『夜をあるく』

マリー・ドルレアン 作 よしい かずみ絵
BL出版 2021年

夜、くらやみの中、ぼくたちは足音をたてずに歩いていく。草のにおいと虫の声。道は、町から山へ続いている。山道を登った先には…。真夜中にはじまる静かな冒険を描いた絵本。



『なつのいちにち』

はた こうしろう 作 偕成社 2004年

あついあついなつの日、男の子は虫取りあみをもってはしります。まってるよ！ でっかいクワガタムシ。息を切らせながら神社の階段をのぼると、川のほとりでひとやすみします。大きなクワガタムシをみつけました。木の高いところにいます。



『シロクマくつや すてきななつやすみ』

おおで ゆかこ作
偕成社 2017年

夏休み、海水浴に来たシロクマー家の楽しみは、アイスクリーム屋さん。靴職人のシロクマお父さんは、アイスクリーム屋さんに頼まれて、水が苦手な海へ来ない森の動物たちのために、泳げなくても海が楽しめる靴を作ることに…。



『しずかな夏休み』

キム ジヒョン 作 光村教育図書 2021年

ある夏、家族とともに田舎へ帰省した少年は、愛犬を連れて森に向かう。大木が生い茂った深い森を抜けると、その先には美しい湖が広がっていて…。茫洋たる静寂の世界を描いた、文字のない絵本。